

会議議事録（要旨）

1	会議名	令和2年度 第2回 長岡市地域公共交通協議会
2	開催日時	令和2年11月25日(水曜日) 午前10時00分から
3	開催場所	フェニックス大手イースト まちなかキャンパス3階 301会議室
4	出席者名	茂田井会長、佐野副会長、眞島委員(代理：中山(謙)様)、高橋委員、小川委員、長谷川委員、岩島委員、中川委員、佐野委員(代理：桜井様)、山本委員、中山(精)委員、佐々木委員(代理：土橋様)、大田委員(代理：近藤様)、宇佐美委員、小林委員、 【欠席】 三本委員
5	議決事項	(1) 栃尾地域デマンド型乗合タクシー本格運行について (2) 令和2年度歳入歳出予算の変更(案)について
6	協議事項	(1) 路線バスキャッシュレス導入実証実験事業について (2) 新型コロナウイルス感染症対策事業について (3) 和島地域デマンド型乗合タクシー実証運行について
7	協議結果の概要	・議決事項(1)(2)について承認された。
8	審議の内容	
	【議決事項】	(1) 栃尾地域デマンド型乗合タクシー本格運行について
事務局		資料に基づき、議決事項(1)を説明。 (以下、質疑応答)
副会長		・実証運行の収支率はどのくらいか。
事務局		・収支率は20%に満たない程度である。
副会長		・利用者数が1便あたり1.9人はある程度良いと思うが、例えば3人乗車していて、3つのルートに1人ずつ降ろすことは生じているのか。
事務局		・多くはないが、生じている。
副会長		・こういうことが起こらないように、1便待てば直行便がある、など調整するものがあるとしても良い。
委員		・利用実態として、同じ人が使っているため、延べ人数とは少し異なる実態になっているとヒアリングで聞いている。 ・現状ではジャンボタクシーではなく、小型タクシーの運行が多いが、今後ジャンボタクシーで対応できる体制を整えてもらいたい。 ・地域の業者が地域を守るという考えで、対応してもらえるとありがたい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・来年以降地域で話し合いの場を設けて検討していきたい。 ・秋葉タクシーにはジャンボタクシーが1台で、需要が伸びた際に輸送量に不安が残るため、対応できるよう考えていく必要がある。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・このデマンドタクシーが買い物代行をしてもよいのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・確認する。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が多い場合は良いが、利用者数が少なかった場合は、買い物代行を行えば利便性が高まるとともに、収支率も少し上がると思うので検討してもらいたい。
会長	<p>議決事項（1）を承認してよいか。</p> <p>（承認された）</p> <p>【議決事項】（2）令和2年度歳入歳出予算の変更（案）について</p>
事務局	資料に基づき、議決事項（2）を説明。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ここで、議決事項（2）の承認を伺うところであるが、協議事項（1）（2）が関連するため、引き続き説明願う。
【協議事項】	<p>（1）路線バスキャッシュレス導入実証実験事業について</p> <p>（2）新型コロナウイルス感染症対策事業について</p>
事務局	資料に基づき、協議事項（1）（2）を説明。 （以下、質疑応答）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・500円の補助券について感謝申し上げる。 ・長岡市ハイヤー協会7社で、対前年比7割まで売上が回復した。 ・補助券で新規開拓ができたかどうかについては不明だが、利用促進の刺激策としては良かった。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・本来は新規開拓を目的に行った事業であるが、実際そうなったかどうかは事務局側もわからないと思う。 ・バスについてはどうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・直近のデータで路線バス利用者は、対前年比80%まで回復した。しかし、県内高速バスは60%、県外高速バスと観光バスは20%と厳しい状況が続いている。 ・500円の回数券事業や公共交通等事業継続支援金、公共交通感染防止対策支援事業について、感謝申し上げる。 ・学生はこの時期自転車利用からバス利用への転換があり、学校の休みもあることから定期券利用ではなく、回数券の利用が見込まれるため、500円補助券が利用されることを願う。

事務局 委員	資料 P13 を補足説明
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済システムを導入する車両は何台か、また、対応するカードはなにか。 ・キャッシュレス化による利便性向上によって高齢者等の外出機会の増加など、成功を期待している。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・車両数は予備を含めて 4 台である。 ・カードについては、新潟交通の「りゅーと」システムを導入する。Suica 等 10 カードの利用が可能である。 ・新潟県全域にりゅーとシステムが広がれば、高齢者割引や乗り継ぎ割引のサービスが展開できるので、まずは長岡市においてキャッシュレス需要がどこまであるのか、メリットがあるのか検証し、今後の展開を検討する。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額 1,150 万円の内訳とデータ活用の計画について教えてほしい。 ・車両に導入する機械は 1 台あたり 200 万円程度、広報費 40～50 万円程度、残りがシステム開発費である。 ・データの活用について、キャッシュレス化によって OD データが取れるため、どのバス停の利用が多いのか少ないのか、どの時間帯の利用が少ないのかといった利用状況が明らかとなる。そのため、くるりんの経路や運行時間帯の検証に利用できる。 ・今年はコロナウイルスの影響があったが、くるりんはようやく黒字に転じてきた路線であり、これからも確実に黒字路線として運行していくためのデータとなるよう、活用していきたいと考えている。
会長	議決事項(2)を承認してよいか
	(承認された)
	【協議事項】 (3) 和島地域デマンド型乗合タクシー実証運行について
事務局	資料に基づき、協議事項 (3) を説明。 (以下、質疑応答)
委員代理	<ul style="list-style-type: none"> ・与板地域までどの程度の利用があったのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・1 回だけ 2 人の利用があったが、利用は少ない状況である。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば電話で事前登録ができる等の簡便な方法はあるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・その観点がなかったので検討したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・和島地域はタクシー事業を行うには非常に厳しい地域であり、この地域からタクシーが消えることを危惧している。 ・冬季で高齢者が外出を控える時期の実験で良いのか。

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・和島地域は冬季の2割増しの地域ではないため、冬季に時間通りに運行できるかなどの懸念がある。 ・貨物と旅客の混載など他地域で行われているが、そのような新たな施策を作らないと、この地域の交通弱者を救うことは難しい。 ・空白地域での実証運行について難しさを感じているところである。また、コロナ禍で町内ごとの説明会も開きづらい状況にあり、利用してもらうために今後どうしていくべきかPRの方法含めて事務局の検討課題である。
会長	<p>協議事項(3)について、意見を踏まえたうえで、事務局で今後の検討に反映することによいか。</p> <p>(異議なし)</p>
【その他】	<p>資料に基づき、新型コロナウイルス感染拡大による公共交通への影響について説明。</p> <p>(以下、質疑応答、補足説明)</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・乗合バス利用者は、全体で対前年比70%となっているが、なかなか元に戻らない状況である。旅行は個人客が多く団体客の貸切バス利用がないため、かなり厳しい。 ・車内消毒、換気性能の向上、社員の検温など対策は行っている。公共交通は大きな減便をするわけにもいかないため、対策の周知をしていく必要がある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・酔っている方を中心にマスクをせずにタクシーを利用している人がみられる。社員を守るためにも協力を願う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安心して乗っていただけるよう取り組みをもっとPRしてもらいたい。 ・貸切バスの学校行事や団体旅行の利用が増えるよう、関係機関への働きかけやPRをお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高速バスの感染予防対策や乗車人数の制限はしているか。 ・キャッシュレス化を進めてほしいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・乗車人数の制限はしていないが、車内での空気清浄や光触媒による抗菌対策をして、安心して利用してもらえよう進める。 ・キャッシュレス化によって、運行の定時性につながるため、くるりんでの実証実験の結果を見て長岡市に導入するか報告したい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・身近に買い物難民がいるが、人によって遠いと感じる距離は異なっている。 ・自身は回数券を買うほどバスは乗らないが、500円補助券が100円単位で使えると便利だと思う。

<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の交通事故が多くなってきて、車の相乗りが嫌われる時代になってきた。かつては運転できる人が運転できない人を乗せることが多かったが、事故の多発で乗せることへの責任問題が言われるようになり、乗せる側が断るケースが増えてきた。そんな時に、今回の500円補助券で助かっている人も多いと思う。
<p>【その他】</p>	<p>資料に基づき、雪ぼたる号等の運行見直しについて</p>
<p>【その他】</p>	<p>スケジュールについて</p>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回協議会は来年2月頃を予定している。

■協議会の様子

